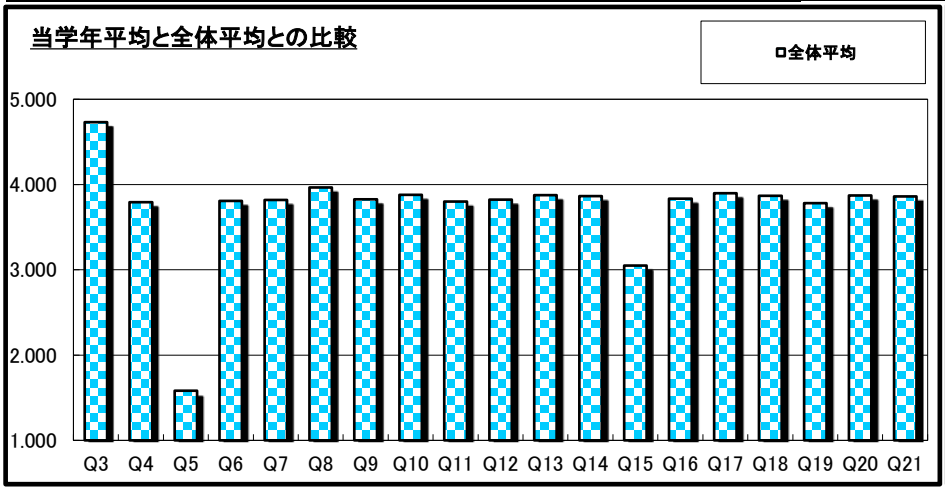
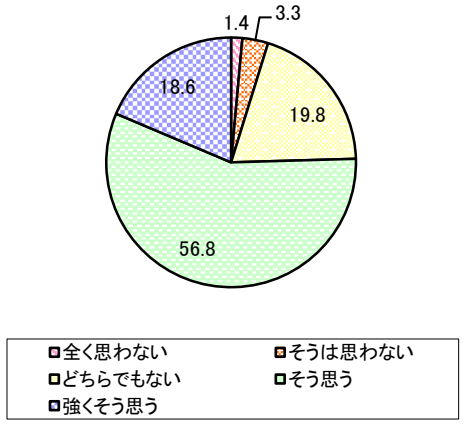
平成30年度後期　授業評価アンケート集計結果表（全体）

帯広畜産大学

履修者数	10,440
回答者数	9,857

No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（%） 1	2	3	4	5	有効回答	無効回答
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強くそう思う		
Q3	この授業の自分の出席率は（　　）%程度であった。	4.73	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	9,681	176
			35	19	168	2,080	7,379		
			0.4	0.2	1.7	21.5	76.2		
Q4	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	3.79	127	375	2,496	5,049	1,633	9,680	177
			1.3	3.9	25.8	52.2	16.9		
Q5	この授業１回（90分）のための予習・復習に費やした時間は平均（　　）であった。	1.58	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	9,680	177
			5,519	3,062	818	176	105		
			57.0	31.6	8.5	1.8	1.1		
Q6	私はシラバスの到達目標を達成できた。	3.81	95	271	2,484	5,364	1,466	9,680	177
			1.0	2.8	25.7	55.4	15.1		
Q7	授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。	3.82	155	416	2,230	5,113	1,766	9,680	177
			1.6	4.3	23.0	52.8	18.2		
Q8	この科目の単位数は妥当である。	3.97	116	221	1,446	5,989	1,908	9,680	177
			1.2	2.3	14.9	61.9	19.7		
Q9	シラバスは、授業の目標、内容、予習・復習を助ける勉強方法、評価方法を明快に示していた。	3.83	76	195	2,501	5,473	1,435	9,680	177
			0.8	2.0	25.8	56.5	14.8		
Q10	授業は全体として満足できるものであった。	3.88	140	324	1,912	5,501	1,803	9,680	177
			1.4	3.3	19.8	56.8	18.6		
Q11	この授業により獣医学に関する興味が増加した。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.80	100	121	361	1,073	475	2,130	7,727
			4.7	5.7	16.9	50.4	22.3		
Q12	この授業は、動物の病気やその背景を理解する上で役に立った。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.82	105	110	341	1,074	499	2,129	7,728
			4.9	5.2	16.0	50.4	23.4		
Q13	授業はシラバスに沿って行われていた。	3.87	58	161	2,182	5,819	1,460	9,680	177
			0.6	1.7	22.5	60.1	15.1		
Q14	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習･復習など）は適切であった。	3.87	110	265	1,974	5,803	1,528	9,680	177
			1.1	2.7	20.4	59.9	15.8		
Q15	授業内容の難易度は適切であった。	3.05	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	9,680	177
			195	1,157	6,679	1,266	383		
			2.0	12.0	69.0	13.1	4.0		
Q16	教員の説明はわかりやすかった。	3.83	149	414	2,061	5,327	1,729	9,680	177
			1.5	4.3	21.3	55.0	17.9		
Q17	教員の熱意が伝わってきた。	3.90	108	281	2,134	5,134	2,023	9,680	177
			1.1	2.9	22.0	53.0	20.9		
Q18	教員の話し方は聞き取りやすかった。	3.87	113	378	2,012	5,347	1,830	9,680	177
			1.2	3.9	20.8	55.2	18.9		
Q19	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	3.78	112	383	2,609	4,989	1,587	9,680	177
			1.2	4.0	27.0	51.5	16.4		
Q20	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	3.87	95	207	2,243	5,430	1,705	9,680	177
			1.0	2.1	23.2	56.1	17.6		
Q21	黒板、教科書、プリントやＡＶ機器等の使われ方が効果的であった。	3.86	109	291	2,096	5,526	1,658	9,680	177
			1.1	3.0	21.7	57.1	17.1		

当学年平均と全体平均との比較



総合満足度(Q10)